

決算報告書

(第 8 期)

自 2024年 7月 1日
至 2025年 6月 30日

株式会社RJCリサーチ

2025年 6月 30日

(当期会計期間末)

(単位：円)

[illegible]

損 益 計 算 書

自 2024年 7月 1日 至 2025年 6月 30日

(当期累計期間)

株式会社RJCリサーチ

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売上高	644,879,782	
売上高合計		644,879,782
【売上原価】		
当期製品製造原価	363,426,215	363,426,215
売上総利益		281,453,567
【販売費及び一般管理費】		190,022,335
営業利益		91,431,232
【営業外収益】		
受取利息	30,341	
為替差益	511,858	
雑収入	420	
受取利息 (CMS)	3,735,708	
営業外収益合計		4,278,327
【営業外費用】		
為替差損	644,246	
雑損失	343,611	
営業外費用合計		987,857
経常利益		94,721,702
特別利益合計		0
【特別損失】		
固定資産除却損	2	
特別損失合計		2
税引前当期純利益		94,721,700
法人税、住民税及び事業税	22,715,644	
法人税等調整額	5,352,523	
法人税等合計		28,068,167
当期純利益		66,653,533

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 評価基準は原価法

(収益性の低下による簿価切下げの方法) っております。

貯蔵品 先入先出法

(2) 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品 3～10年

(3) 引当金の計上基準

売上債権、貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当会計期間の計上はありません。

(4) 収益及び費用の計上基準

サービスの提供が完了した時点で、当該履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

2. 収益認識に関する注記

「1. 重要な会計方針に係る事項」に記載されている「(4) 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりです。

3. 表示方法の変更に関する注記

該当事項はありません。

4. 会計上の見積りに関する注記

繰延税金資産

(1) 当事業年度の計算書類に計上した金額

1,818千円

(2) 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

繰延税金資産の認識は、将来の事業計画等に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積っております。

当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、実際に発生した課税所得の時期及び金額が見積りと異なった場合、翌連結会計年度の連結計算書類において、繰延税金資産の金額に重要な影響を与える可能性があります。

5. 会計上の見積りの変更に関する注記

該当事項はありません。

6. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものは除く）

短期金銭債権 321,122千円

短期金銭債務 13,138千円

(2) 担保に供している資産及び担保に係る債務

① 担保に供している資産 (注) 1 (注) 2

現金及び預金	50,171	千円
売掛金	132,944	千円
合計	183,116	千円

(注1) 当社は、当該担保資産に対応する債務に関して、債務保証するとともに、特定の現金及び預金、債権等を担保として供しております。

(注2) 上記のほか、棚卸資産や設備等に係る企業財産保険の保険請求権を担保に供しております。

② 担保資産に対応する債務

当社において上記担保に対応する債務はありませんが、担保に対応する関係会社（インパクトホールディングス株式会社）の借入金は当事業年度末において、16,766,250千円です。

(3) 保証債務

以下の関係会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

インパクトホールディングス株式会社 16,766,250千円

7. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社に対する取引高

各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。

① 売上高	33,252千円
② 売上原価	75,832千円
③ その他の営業取引	71,468千円
④ 営業取引以外の取引高	3,735千円

8. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数

(単位：株)

株式の種類	当事業年度 期首株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	1,200	—	—	1,200

9. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の主な発生原因は、未払事業税などであります。

10. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び関連会社等

種類	会社の名称	議決権等の 所有（被所有） 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	インパクト ホールディングス(株)	被所有 間接 100%	経営指導の委託 資金の貸付 役員の兼任 債務保証 担保提供	経営指導の委託 (注) 1	40,351	未払金	—
				CMSの貸付 (注) 2	353,027	短期貸付金	319,817
				利息の受取	3,735		
				銀行借入に対する担保 提供	183,116	—	—
				銀行借入に対する債務 保証	16,766,250	—	—
親会社	インパクト フィールド(株)	被所有 直接 100%	経営指導の委託 (注) 1	経営指導の委託 (注) 1	21,073	未払金	—

- (注) 1. 経営指導の委託、受託にあたり、経営及び業務支援の対価を支払い、請求しております。
2. 資金の貸付及び借入による利率については、市場金利を勘案し合理的に決定しております。

11. 株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額
454,556 円 11 銭
2. 1株当たり当期純利益
55,544 円 61 銭

12. その他の注記

(吸収分割による事業承継)

2024年5月22日開催の取締役会の決議に基づき、当社は覆面調査事業を、当社の親会社であるインパクトフィールド株式会社（以下、インパクトフィールド）に承継させる簡易吸収分割を行う契約を2024年5月22日で締結し、2024年7月1日で会社分割（簡易吸収分割）を実施いたしました。

1. 吸収分割の概要

- (1) 対象となった事業の内容
覆面調査事業
- (2) 吸収分割日
2024年7月1日
- (3) 吸収分割の方式
当社を分割会社、インパクトフィールドを承継会社とする吸収分割（簡易吸収分割）
- (4) 分割後企業の名称
結合後の当社の名称に変更はありません。
- (5) 吸収分割の目的
人材をはじめとした事業リソースの共有、およびサービスメニューの拡充を通じて、フィールドマーケティング業界における競争力の向上を行い、収益の拡大を図ることを目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

本合併は、企業結合に関する会計基準（企業会計基準第21号 2019年1月16日）および「企業結合に関する会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2024年9月13日）に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。